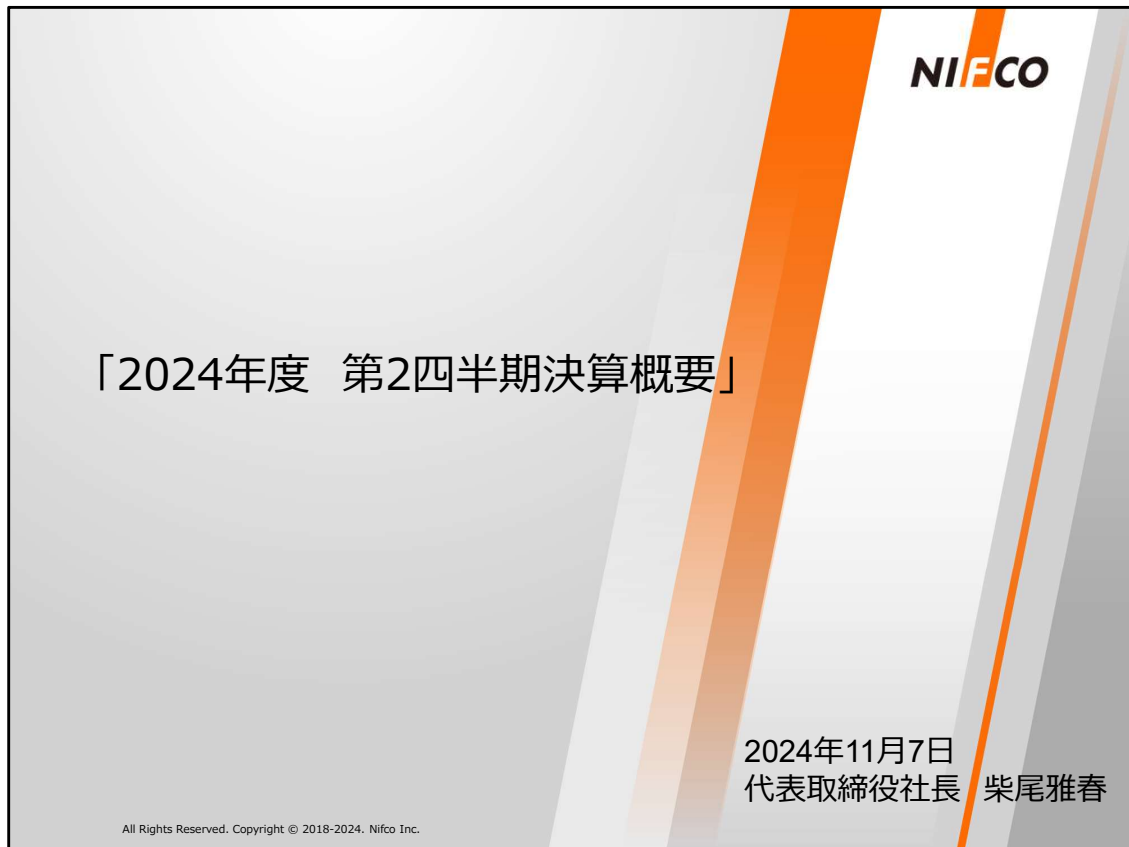




皆さん、おはようございます、代表取締役社長の柴尾でございます。

本日は2024年度 第2四半期決算説明会にご参加いただき、ありがとうございます。

1. 2024年度 第2四半期連結業績概要

2. 2024年度 業績見通し

こちらが、本日のアジェンダとなっております。

要旨

第2四半期 業績概要

- 四半期営業利益過去最高
- 四半期営業利益率14%超え
- 累計（上期）営業利益率も14%超え

業績見通し

- 進捗は順調なるも、通期業績見通しは変更なし
- 下期の自動車生産の不透明感、中国地域の不振
- 為替前提も変更なし（\$/¥143）



All Rights Reserved. Copyright © 2018-2024, Nifco Inc.

3

こちらはサマリーです。

後ほど詳細をご説明いたしますが、第2四半期決算は、しっかり数字を出せたと思います。

また、通期の見通しにつきましては、為替等下期の不透明な要因も多く、今回は変更はしておりません。

1. 2024年度 第2四半期連結業績概要

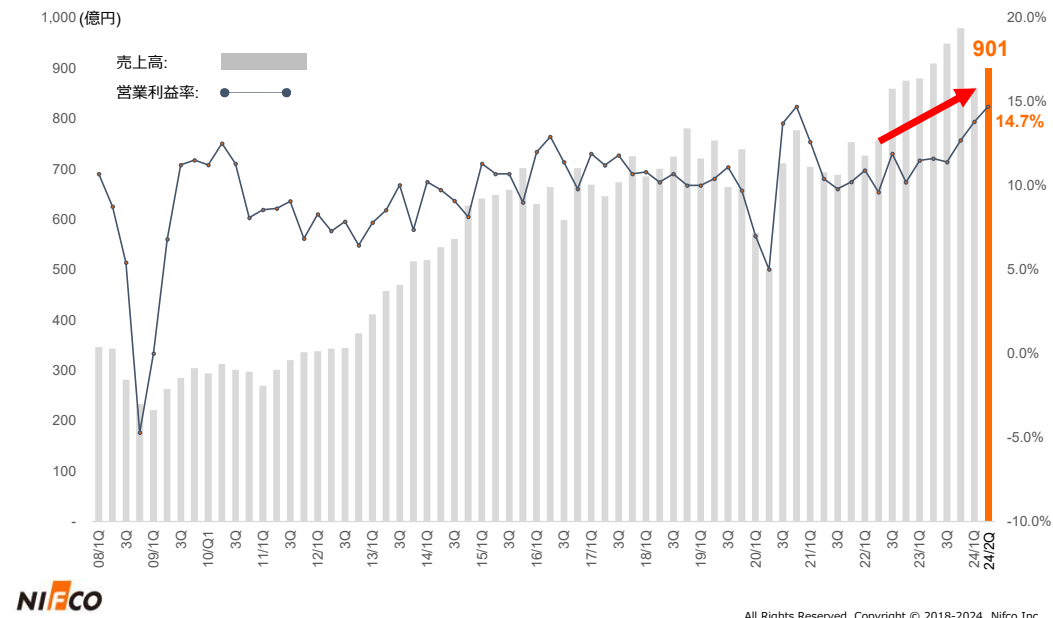
2. 2024年度 業績見通し

それでは、2024年度 第2四半期連結業績概要についてご説明いたします。

1. 決算ハイライト

自動車生産台数が不透明な中、順調な進捗

- 円安の影響があるも、売上はドイツ事業売却前の前年水準まで伸ばす
- ドイツ売却の影響もあり、OPMは14%台と高水準を維持



まずは、決算ハイライトでございます。

こちらは、いつもお見せしております四半期ごとの売上高と営業利益率の推移を表したグラフです。

直近では、営業利益率が上昇トレンドにあることがご覧いただけます。

2. 2024年度Q2連結業績概要

前年同期比、前四半期比ともに増益を達成

- 子会社譲渡の影響もあり前2Q比は減収
- 営業利益率は1Qに比べても改善

	2023年度		2024年度	
	2Q	1Q	2Q	前年同期比
売上高	909億円	861億円	901億円	-0.9%
営業利益	105億円	118億円	132億円	+25.7%
営業利益率	11.6%	13.8%	14.7%	+3.1%pts
当期純利益 ¹⁾	76億円	88億円	66億円	-13.8%
一株当たり 四半期純利益	76.22円	88.87円	67.24円	-11.8%
為替実績	1ドル=135.0円 1ユーロ=145.9円	1ドル=148.6円 1ユーロ=161.3円	1ドル=152.3円 1ユーロ=164.6円	1ドル=+17.3円 1ユーロ=+18.7円

NIFCO

1) 当期純利益は親会社に帰属する純利益

All Rights Reserved. Copyright © 2018-2024, Nifco Inc.

6

2024年度 第2四半期は、第1四半期と比べても順調に推移しており、収益性も改善いたしました。

弊社の場合、海外子会社の第2四半期決算期は4月～6月となりますので、為替は6月の実績であり、若干円安の影響もございます。

2023年度の第2四半期との差は、子会社譲渡の影響も含んでいます。

3. 2024年度上期連結業績概要

上期は子会社譲渡の影響もあり増益

- 上期（累計）OPMは14%超え
- 通期予算、進捗率：売上高52%、OP56%

	2022年度	2023年度	2024年度	
	上期	上期	上期	前年同期比
売上高	1,484億円	1,788億円	1,762億円	-1.5%
営業利益	152億円	207億円	251億円	+21.5%
営業利益率	10.3%	11.6%	14.3%	+2.7%pts
当期純利益 ¹⁾	138億円	173億円	154億円	-11.2%
一株当たり 中間純利益	138.10円	173.71円	154.22円	-9.5%
為替実績	1ドル=123.1円 1ユーロ=134.4円	1ドル=135.0円 1ユーロ=145.9円	1ドル=152.3円 1ユーロ=164.6円	1ドル=+17.3円 1ユーロ=+18.7円



1) 当期純利益は親会社に帰属する純利益

All Rights Reserved. Copyright © 2018-2024, Nifco Inc.

7

こちらは、2024年度 上期累計の連結業績概要でございます。

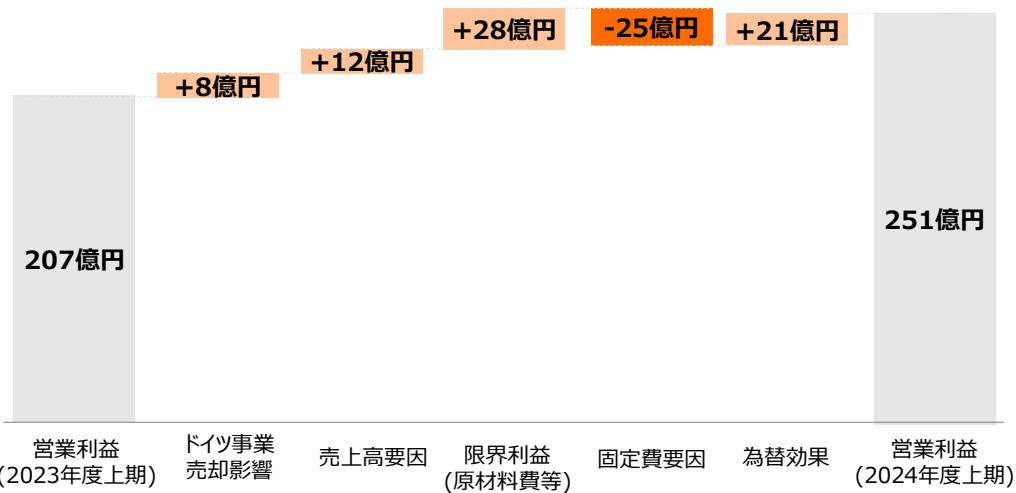
四半期決算同様に、子会社譲渡の影響もあり、減収となりましたが、しっかり増益を確保いたしました。

なお、通期計画の進捗率は、売上高、営業利益率ともに50%を超えております。

4. 2024年度上期連結営業利益(前年同期比較)

営業利益増減分析（前年同期比較）

- ・ 限界利益率の改善は、材料費等変動費の改善
- ・ 固定費増加は主に人件費の増加



NIFFCO

All Rights Reserved. Copyright © 2018-2024, Nifco Inc.

8

引き続きまして、営業利益の増減分析となります。

子会社譲渡の影響はプラス 8 億円、売上高の増加による増益要因はプラス12億円です。

また、限界利益が改善によりプラス28億円です。

これは主に、原材料費を含めた変動費の改善によるものです。

固定費の増加理由は、主にグローバルベースでの人件費の増加となっております。

なお、為替影響は、プラス21億円となっております。

5. 2024年度セグメント情報(売上高)

各地域とも想定内の進捗(海外セグメントは1-6月)

- ・ 国内は生産台数の減少と金型売上の減少
- ・ 為替の影響はポジティブ（影響は1 2 1億円）

	2023年度(上期)	2024年度(上期)	前年同期比	主な変動要因
連結	1,788億円	1,762億円	-1.5%	
合成樹脂	1,618億円	1,581億円	-2.3%	
日本	426億円	408億円	-4.3%	生産台数減少
北米	426億円	470億円	+10.3%	日系OEMの生産台数回復
欧州	236億円	153億円	-35.1%	ドイツ事業売却影響により減収
アジア	530億円	550億円	+3.7%	インド好調
中国	138億円	145億円	+4.8%	日系OEMの生産台数減少
ペッド	170億円	181億円	+6.6%	
日本	90億円	99億円	+10.1%	ホテル向け好調
アジア	80億円	82億円	+2.7%	中国向け不透明感

NIFCO

All Rights Reserved. Copyright © 2018-2024. Nifco Inc.

9

こちらは、セグメント別の上期売上高の状況でございます。

実質的な減収地域は日本です。

自動車生産台数の減少等の影響によるものです。

なお、別スライドでご紹介いたしますが、自動車1台あたりのニフコ製品の平均搭載金額は、順調に伸びております。

6. 2024年度セグメント情報(営業利益)

好調、連結OPMは14%達成

- 合成樹脂事業の各地域とも収益性改善
- ベッド事業の収益性の低下を合成樹脂事業がカバー

	2023年度(上期)	2024年度(上期)	前年同期比	主な変動要因
連結	207億円 (11.6%)	251億円 (14.3%)	+21.5%	
合成樹脂	203億円 (12.5%)	252億円 (16.0%)	+25.6%	
日本	80億円 (18.9%)	81億円 (19.9%)	+0.8%	改善はしっかり進んでいる
北米	18億円 (4.3%)	51億円 (10.9%)	+183.7%	大きく改善、OPM二桁達成
欧州	16億円 (6.6%)	17億円 (10.7%)	+5.5%	改善進む、OPM二桁達成
アジア	89億円 (16.7%)	103億円 (18.8%)	+16.6%	インドの好調
中国	19億円 (13.6%)	27億円 (18.9%)	+45.1%	状況厳しい中、収益性はキープ
ベッド	28億円 (16.5%)	27億円 (15.0%)	-2.7%	
日本	13億円 (14.6%)	13億円 (13.0%)	-2.0%	ホテル向けの比率アップの影響
アジア	15億円 (18.6%)	14億円 (17.5%)	-3.4%	中国地域の不透明感の影響

NIFCO

All Rights Reserved. Copyright © 2018-2024, Nifco Inc.

10

こちらは、セグメント別の上期営業利益の状況です。

合成樹脂事業では、各セグメントともプラスであり、同時に収益性も改善しております。

一方、ベッド事業は減益となりました。

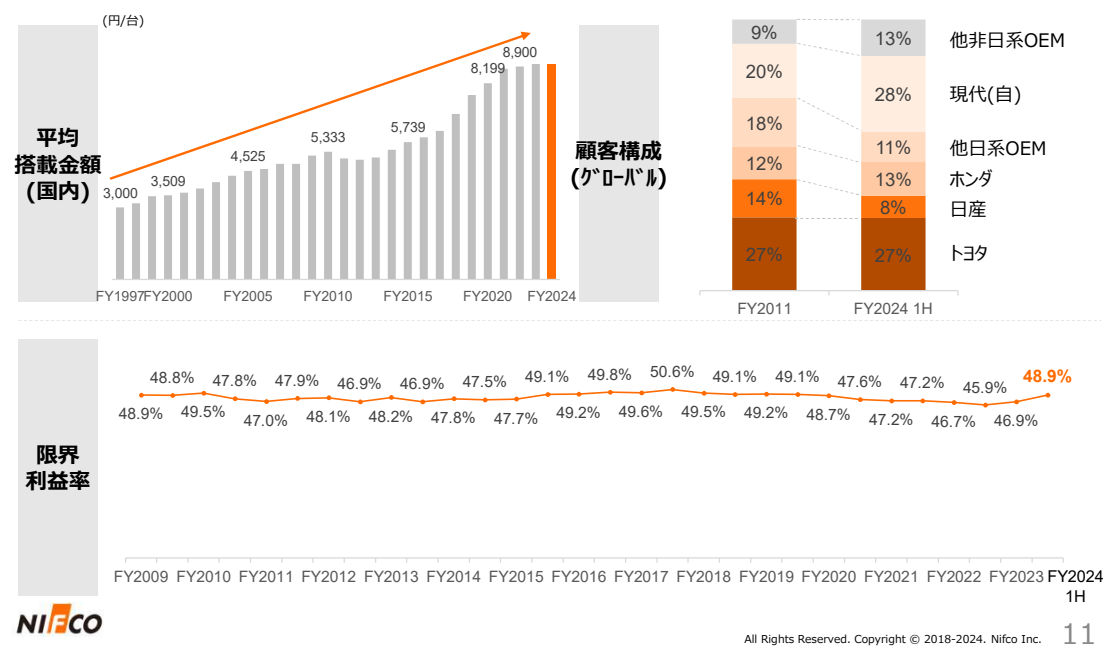
要因としては、中国での景況悪化等による不振が影響しています。

この影響は、しばらく継続するかもしれません。

7. 顧客基盤(1台あたり平均搭載金額および顧客構成)

平均搭載金額増加。限界利益率は高水準で推移

- 搭載金額は着実な伸長を想定
- 限界利益率は回復傾向



自動車1台あたりのニフコ製品の平均搭載金額は、着実に増加しております。
ハイブリット車の好調等モデルミックスの改善等の影響もあります。

自動車顧客別構成は、韓国系の自動車メーカーの比率が上がっております。
これは、現代・起亜自動車のグローバル生産台数の増加によるものです。

コロナ禍で低下しておりました限界利益率は、足元では改善が続いております。

1. 2024年度 第2四半期連結業績概要

2. 2024年度 業績見通し

引き続きまして、通期の見通しについてご報告いたします。

8. 2024年度見通し(見立て) ¹⁾

期初の想定に対し、下期は不透明感高まる

- 下期自動車生産台数の不透明感が高まる（国内、中国、アセアン）
- ベッド事業の中国が厳しい

	前回(8月)		今回		
	対象期間	想定	対象期間	想定	
国内	2024/3 ~2024/9		2024/10 ~2025/3		• 自動車生産台数が苦戦
海外	2024/1 ~2024/6		2024/7 ~2024/12		• 中国 日系自動車の不透明感 • アセアン 日系自動車市場の苦戦 • ベッド事業の中国市場の悪化
為替 想定		143円/ドル 155円/ユーロ		143円/ドル 155円/ユーロ	• +-0円/ドル • +-0円/ユーロ

NIFCO

1) 2024年度の決算月は、日本は2024年4月~2025年3月、海外は2024年1月~2024年12月

All Rights Reserved. Copyright © 2018-2024, Nifco Inc.

13

2024年下期のマクロ環境については、厳しく見ております。

特に、国内自動車生産台数は期初想定より悪化する見込みですが、一方で、第4四半期には巻き返しがある可能性も考慮しております。

中国における日系自動車メーカーの市場は、当面楽観視できない状況と考えています。
併せて、アセアンにおける日系自動車メーカーの市場動向も、引き続き厳しく見ております。

為替の前提については、期初から変更しておりません。

一方、インド・北米におきましては、引き続きハイブリッド車の好調が継続すると見ておりますが、一昨日の米国大統領選挙の結果より、日本・メキシコからの輸入車への関税については不透明感が残ります。

ベッド事業の中国も、引き続き中国の国内景気、不動産市場の悪化の影響を受けるものと考えております。

為替の前提は、不透明感が強いいため、期初の前提を据え置いた1ドル：143円、1ユーロ：155円としております。

9. 2024年度通期業績見通し 通期見通しは変更なし

- 上期進捗は良いが下期の不透明感のため変更なし
(米ドル: 143円/ドル、ユーロ: 155円/ユーロ)

	2023年度	2024年度		
	上期	上期	通期計画	達成率
売上高	1,788億円	1,762億円	3,400億円	51.8%
営業利益	207億円	251億円	450億円	55.8%
営業利益率	11.6%	14.3%	13.2%	-
経常利益	250億円	251億円	442億円	56.8%
当期純利益 ¹⁾	173億円	154億円	261億円	59.0%
一株当たり 四半期純利益	173.71円	154.22円	262.05円	59.0%



¹⁾ 当期純利益は親会社に帰属する純利益

All Rights Reserved. Copyright © 2018-2024, Nifco Inc.

14

次に、通期の業績見通しでございます。

各数値とも、上期実績による進捗は良い状況ですが、通期の見通しは変更しない方向で考えております。

これは、前のスライドでお話した通り、マクロ環境や為替も含め下期の不透明な環境を考慮した結果でございます。

収益性は維持すべく引き続き努力してまいります。

10. 設備投資と減価償却費

大きく変更はしない

- 一次的な要因を除けば、安定したフリーキャッシュフローを生み出している

	2023年度(上期)	2024年度(上期)	増減	2024年度計画
設備投資額	38億円	84億円	+46億円	232億円
減価償却費	69億円	65億円	-4億円	128億円
研究開発費	18億円	21億円	+3億円	40億円
営業CF	206億円	255億円	+49億円	426億円
投資CF	-20億円	-150億円	-130億円	-230億円
フリーCF	186億円	105億円	-81億円	196億円
財務CF	-188億円	-156億円	+32億円	-295億円
現預金残高	1,293億円	1,409億円	+116億円	1,214億円



All Rights Reserved. Copyright © 2018-2024, Nifco Inc.

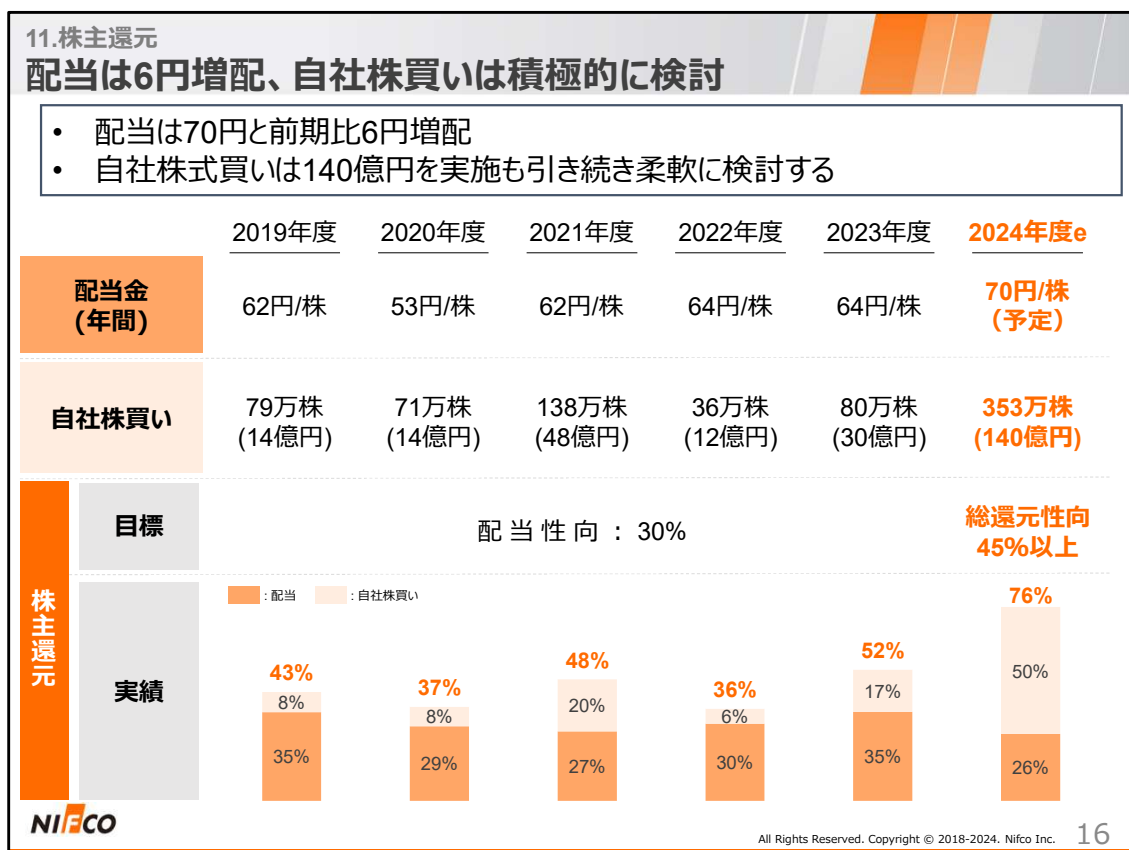
15

設備投資額は予算に対して進捗は遅いですが、下期には増加を見込んでおります。

減価償却費、R&D費用は予定通りの進捗となっております。

投資キャッシュフローが前期に対して大きく変化しているのは、4月に子会社を譲渡した影響を含んでおります。

これは一時的なものであり、フリーキャッシュフローにもその影響は出ております。



最後に、株主還元についてお話しいたします。

配当につきましては、前期比で年間6円増配の一株あたり70円といたします。

自社株買いについても積極的に行っており、現時点で公表している範囲では、140億円となっております。

現時点での総還元性向は、目標の45%以上に対し76%で推移していきます。

ROEにつきましては、早期に、過去の水準に戻すつもりであります。

今後の方針につきましては、企業価値向上に向けた成長投資を行いながら、配当については安定を重視し、取り巻く環境を見ながら適切に自社株買いを実行することにより、充実した還元を目指していきたいと思っております。



本資料に記載されている情報には将来の見通しに関するものが含まれています。これらには現在入手可能な情報をもとにした判断が含まれており、リスクや不確実性が含まれています。今後の経済状況、事業環境の変化などにより将来の見通しが大きく変わる可能性があるため、将来の見通しに関する情報が正確であること、または記載した情報どおりになる事を当社が保障するものではありません。また、これらの情報は投資家の方々へ当社の状況や今後の考え方を伝えることを目的としており、当社株式の売買を勧誘するものではありません。



All Rights Reserved. Copyright © 2018-2024, Nifco Inc.

17

以上で、説明を終了いたします。

ご清聴、ありがとうございました。